

「BRAIN and NERVE」第70巻 総目次

2018 年 (第 1~12 号)

頁数は通巻数, () 内は号数

【特 集】

〈筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群の今〉

筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群研究の潮流

……………渡辺 恭良・倉恒 弘彦・ 5(1)

筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群の診断と治療

……………倉恒 弘彦・ 11(1)

筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群と脳内神経炎症

……………中富 康仁・倉恒 弘彦・渡辺 恭良・ 19(1)

慢性疲労症候群のバイオマーカー

……………山野 恵美・片岡 洋祐・ 27(1)

筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群の免疫病態

……………山村 隆・小野 紘彦・佐藤和貴郎・ 35(1)

【特別寄稿】筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群における神経学的異常……………アンソニー・コマロフ

高橋 良輔・山村 隆・澤村 正典・ 41(1)

【特別寄稿解説】アンソニー・コマロフ教授と筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群

……………高橋 良輔・澤村 正典・山村 隆・ 55(1)

〈知っておきたい神経感染症〉

急性弛緩性脊髄炎……………吉良龍太郎・ 99(2)

ジカウイルスとギラン・バレー症候群

……………小池 春樹・ 113(2)

エンテロウイルスによる手足口病と脳炎, 髄膜炎

……………藤本 嗣人・ 121(2)

C 型肝炎ウイルス関連クリオグロブリン血管炎

……………南 康範・工藤 正俊・ 133(2)

〈『認知症疾患診療ガイドライン 2017』を読み解く〉

『認知症疾患診療ガイドライン 2017』改訂のポイント

……………富本 秀和・中島 健二・ 179(3)

認知症の予防 — 生活習慣・生活習慣病との関連

……………羽生 春夫・ 191(3)

認知症の非薬物療法 — ケア, BPSD の対応を含めて

……………数井 裕光・ 199(3)

認知症の薬物治療 — ガイドラインを実臨床でいかにするために……………足立 正・和田 健二・ 211(3)

認知症の本人や家族を支えるための社会制度・社会資源

……………鷲見 幸彦・ 221(3)

〈Antibody Update 2018〉

神経系自己抗体産生のメカニズムとその病的意義

……………清水 文崇・神田 隆・ 275(4)

グルタミン酸受容体抗体 — 抗 NMDAR 抗体を中心に

……………田中 恵子・ 287(4)

視神経脊髄炎関連疾患と自己抗体

……………中島 一郎・赤石 哲也・ 297(4)

橋本脳症と自己抗体……………米田 誠・ 305(4)

電位依存性カリウムチャネル (VGKC) 複合体抗体関連疾患 up to date……………渡邊 修・ 315(4)

傍腫瘍性神経症候群と自己抗体……………河内 泉・ 329(4)

P/Q 型カルシウムチャネル抗体とランバート・イートン筋無力症候群

……………北之園寛子・白石 裕一・本村 政勝・ 341(4)

スティッフ・パーソン症候群と自己抗体

……………松井 尚子・田中 恵子・梶 龍児・ 357(4)

自己免疫性大脳基底核障害と自己抗体

……………佐久間 啓・ 363(4)

脊髄小脳変性症と自己抗体

……………南里 和紀・吉倉 延亮・木村 暁夫

中山さやか・大友 隆之・下畑 享良

赫 寛雄・佐藤 達哉・山田 純司・ 371(4)

抗自律神経節アセチルコリン受容体抗体と自己免疫性自律神経節障害

……………中根 俊成・渡利 菜里・安東由喜雄・ 383(4)

慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーの自己抗体

……………古賀 道明・ 395(4)

ギラン・バレー症候群における糖脂質抗体の展開 — フィッシャー症候群関連病態と Ca^{2+} 依存性糖脂質抗体

……………千葉 厚郎・内堀 歩・行田 敦子・ 405(4)

重症筋無力症と自己抗体 — 重症筋無力症の分子標的治療薬開発に向けて……………樋口 理・ 419(4)

皮膚筋炎と自己抗体……………藤本 学・ 427(4)

筋炎と抗アミノアシル転写 RNA 合成酵素 (ARS) 抗体

……………前田 明子・ 439(4)

封入体筋炎と自己抗体

……………山下 賢・安東由喜雄・ 449(4)

〈非アルツハイマー型認知症の病理学〉

レヴィ小体型認知症の全身病理

……………若林 孝一・三木 康生・ 489(5)

前頭側頭葉変性症の組織学的分類

……………他田 真理・柿田 明美・ 501(5)

非アルツハイマー型認知症 — 血管性認知症

……………吉田 真理・ 517(5)

神経原線維変化型老年期認知症……………山田 正仁・ 533(5)

〈芸術を生み出す脳〉

【鼎談】創造性と脳

……………塚田 稔・酒井 邦嘉・河村 満・ 577(6)

アインシュタインの脳 — 個人脳のユニークさ探究の問題点……………河内 十郎・ 587(6)

「でこぼこ」の脳が「おしくらまんじゅう」して生み出す創造性……………河村 満・緑川 晶・ 599(6)

将棋棋士の直観と脳……………田中 啓治・ 607(6)

音楽経験と脳 — 音楽演奏経験がもたらす脳の可塑性

……………宮前 丈明・ 617(6)

多言語を生み出す脳……………梅島 奎立・酒井 邦嘉・ 633(6)

〈記憶と忘却に関わる脳のしくみ — 分子機構から健忘の症候まで〉

記憶・学習の分子機構 — そのときシナプスでは何が起きているのか……………掛川 渉・柚崎 通介・ 677(7)

忘却の分子・神経回路メカニズム

……………新井 美存・石原 健・ 689(7)

記憶は人為的に書き換えられる

……………野本 真順・井ノ口 馨・ 699(7)

学習・記憶の細胞基盤 — シナプス・アンサンブルを可視化・操作する技術の創出……………

佐藤 壮泰・宮本 成美

千葉 久実・小尾 紀翔・林(高木) 朗子・ 713(7)

運動学習における記憶と忘却 — 時間スケールの異なる運動記憶……………今水 寛・ 723(7)

視覚性ワーキングメモリにおける特徴の統合

……………齋木 潤・ 733(7)

軽運動による脳の活性化と記憶の増強

……………征矢 英昭

岡本 正洋・陸 暲洙・小泉 光・ 745(7)

社会的文脈における記憶と内側前頭前皮質の役割

……………杉本 光・月浦 崇・ 753(7)

頭頂葉内側部における符号化・検索処理の機能解剖学

……………梅田 聡・ 763(7)

視床性健忘……………鈴木 麻希・平山 和美・ 771(7)

側頭葉性健忘……………菊池 大一・藤井 俊勝・ 783(7)

アルツハイマー病の記憶障害 — 日常記憶の障害を中心に

……………今村 徹・ 795(7)

心因性の逆行性健忘と前向き健忘

……………吉益 晴夫・安田 貴昭・栗原 瑛大・ 803(7)

心的外傷後ストレス障害のトラウマ記憶に関わるメカニズム……………小林 佑衣・重村 淳・吉野 相英・ 813(7)

記憶を促通する学習パラダイムとその原理

……………牧野 健一・池谷 裕二・ 821(7)

記憶障害のリハビリテーション……………原 寛美・ 829(7)

〈レヴィ小体型認知症の新知見〉

2017 年レヴィ小体型認知症臨床診断基準 — レム期睡眠行動異常症と指標的バイオマーカー

……………藤城 弘樹・ 869(8)

Cingulate Island Sign……………今林 悦子・ 879(8)

レヴィ小体型認知症の視覚障害と錯知覚

……………西尾 慶之・ 889(8)

神経病理学的観点からみたレヴィ小体型認知症とアルツハイマー病との合併……………高尾 昌樹・ 905(8)

自律神経障害と皮膚生検……………織茂 智之・ 915(8)

〈脳神経内科診療に役立つ精神科の知識〉

うつ病・抑うつ状態とアパシー……………馬場 元・ 961(9)

器質的異常を伴わない神経疾患様の症状への対応

……………安田 貴昭・畠田 順一・吉益 晴夫・ 971(9)

統合失調症の特異的な症状……………船山 道隆・ 981(9)

BPSD の診かたとその対策 — 精神科医師からの助言

……………澤 温

山本 誉磨・澤 滋・深尾 晃三・ 993(9)

てんかんに併存する精神症状とその対応 — 精神医学的視点を含む診療構造の提言

……………岩佐 博人・保阪 玲子・兼子 直・ 1005(9)

〈「左脳と右脳」の現在〉

【鼎談】スベリーのレガシー

……………渡辺 英寿・河村 満・酒井 邦嘉・ 1051(10)

頭頂連合野における左右差 — 半側空間無視、身体イメージあるいは身体図式……………近藤 正樹・ 1059(10)

社会性と左右差……………小早川陸貴・ 1067(10)

前頭連合野における左右差 — 統辞処理関連の神経回路

……………金野 竜太・酒井 邦嘉・ 1075(10)

脳梁離断術の現在……………渡辺 英寿・ 1087(10)

右手利きと左手利き……………山下 光・瀬知亜有未・ 1093(10)

〈脳科学で解き明かす精神神経症候〉

認知症における妄想……………長濱 康弘・ 1139(11)

音楽性幻聴

……………二村 明德・河村 満・小野賢二郎・ 1147(11)

感覚間相互作用の障害 — パーキンソン病の新しい認知機能障害……………本間 元康・ 1157(11)

分離脳患者の時間知覚……………	四本 裕子・1165(11)
異食症……………	船山 道隆・1173(11)
器質性脳疾患における妄想性誤認症候群の機序 ……………	川合 圭成・1181(11)
筋痛性脳脊髄炎／慢性疲労症候群の脳科学研究 ……………	渡辺 恭良・1193(11)
作話とエピソード記憶における「時間」と「自己」 ……………	岩田沙恵子・月浦 崇・1203(11)
fMRI ニューロフィードバックの精神疾患への応用 ……………	戸瀬 景菜・吉原雄二郎・高橋 英彦・1209(11)
鏡像動作……………	市川 博雄・1217(11)
アスペルガー症候群の臨床と脳画像研究 ……………	太田 晴久
丹治 和世・橋本龍一郎・加藤 進昌・1225(11)	
トゥレット症候群……………	濱本 優・金生由紀子・1237(11)
心的外傷後ストレス障害の精神的・器質的要因をめぐる議 論……………	重村 淳・谷川 武・小林 佑衣
黒澤 美枝・野田 愛・吉野 相英・1247(11)	
ナルコレプシーの病因と治療薬の開発 ……………	入鹿山-友部容子・柳沢 正史・1255(11)
ADHD の生物学的基盤 ……………	林 若穂・岩波 明・1265(11)
睡眠障害としての「金縛り」体験 — 反復性孤発性睡眠麻 痺……………	福田 一彦・1279(11)
〈主訴に沿う — 俯瞰し収束する画像診断の目〉	
主訴に沿う — 俯瞰し収束する画像診断の目 ……………	徳丸 阿耶・1321(12)
ふるえる……………	原田太以佑, 工藤 與亮・1331(12)
頭が痛い ……………	櫻井 圭太・徳丸 阿耶・住田 薫
山本 麻子・豊田 圭子・大場 洋・1341(12)	
二重に見える……………	森 壱・1349(12)
人が見える……………	宮田 真里・掛田 伸吾・1359(12)
お腹が痛い……………	松木 充・1369(12)
〔総説〕	
アルツハイマー病診断における SNAP とその背景疾患 ……………	山田 正仁・59(1)
パーキンソン病の新しい診断基準 — MDS-PD Criteria ……………	渡辺 宏久・原 一洋
伊藤 瑞規・勝野 雅央・祖父江 元・139(2)	
MR ガイド下集束超音波治療 ……………	望月 秀樹・服部 憲明・147(2)
日常診療における診療ガイドライン活用 ……………	山口 直人・233(3)
神経疾患に関する医療ニーズ調査……………	中村 治雅・241(3)

Cortical Midline Structures — 「自己」と「痛み」 ……………	寒 重之・宮内 哲・247(3)
免疫チェックポイント阻害薬による神経・筋障害 ……………	鈴木 重明・461(4)
耳鳴りの客観的診断法 ……………	岡本 秀彦・柿木 隆介・467(4)
2016 WHO 中枢神経系腫瘍分類 — 組織分類から分子分 類への転換……………	廣瀬 隆則・543(5)
α シヌクレイン細胞間伝播を標的としたシヌクレイノバ チー疾患修飾療法の開発……………	長谷川隆文・551(5)
クライオ電子顕微鏡法……………	宮澤 淳夫・639(6)
脳構造と脳機能をつなぐプラットフォームとしての FreeSurfer……………	藤原 和之・武井 雄一・841(7)
うつ病における手綱核の役割 — これまでのヒト脳に関す る知見を中心に ……………	吉野 敦雄・相澤 秀紀・高村 真広
市川 奈穂・柴崎 千代・山脇 洋輔	
笹岡 貴史・岡本 泰昌・山脇 成人・1017(9)	
うつ病とトリプトファン代謝 ……………	高田 明和・清水 史子・高尾 哲也・1025(9)
脳表ヘモジデリン沈着症 ……………	大平 雅之・高尾 昌樹・1107(10)
多発性硬化症における B 細胞除去治療 ……………	宮崎 雄生・新野 正明・1289(11)
大脳皮質の単位回路……………	細谷 俊彦
中川 直・米田 泰輔・丸岡 久人・1381(12)	
〔原著〕	
急性期脳梗塞患者に対するアルガトロバン併用抗血小板薬 2 剤併用療法の安全性……………	永金 義成
田中瑛次郎・芦田 真士・小島 雄太	
小椋 史織・前園 恵子・山本 康正・557(5)	
脳梗塞リハビリテーションの転帰に影響する脳卒中発症前 認知機能障害の検討……………	荒木 有三
古市 昌宏・野倉 宏晃・岩田 辰夫・651(6)	
経腸経管栄養を受ける急性期脳卒中患者の高血糖に対する 持続血糖測定……………	笠倉 至言・森 貴久
中井 紀嘉・丹野 雄平・吉岡 和博・849(7)	
出血性脳卒中急性期における消化管出血合併の予測因子 ……………	井上 博貴・宮原 牧子
船登 有未・尾崎 祥多・加藤 健佑	
野田 龍一・山口 翔史・玉井 雄大	
井上 雅人・岡本幸一郎・原 徹男・943(8)	
前方循環の塞栓源不明脳塞栓症における非狭窄性頸動脈プ ラーク蛭離 智紀・三輪 茂・勝野 雅央・1295(11)	

(症例報告)

人工内耳挿入により聴力改善を認め、長期的臨床評価を行った脳表へモジデリン沈着症の1症例

……………佐藤 啓

大井 長和・正崎 泰作・假谷 伸・73(1)

一過性の右不全片麻痺で発症し全失語と右片麻痺を呈した非肝硬変性門脈大循環性脳症の1例

……………後藤 公文・田中 達也・末次 南月

窪津 祥仁・桃崎 宣明・水田 敏彦・155(2)

三叉神経脊髄路核に拡散強調画像で高信号を呈した三叉神経帯状疱疹の1例

……………姫野 隆洋・竹島 慎一・久保 智司

原 直之・田中 朗雄・栗山 勝・161(2)

ラムゼイ ハント症候群から播種性帯状疱疹に進展し、髄膜炎・脳梗塞を併発した90歳男性の剖検例

……………山城 亘央・長坂 高村

大石 直輝・土屋 舞・高木 隆助

小林 史和・新藤 和雅・瀧山 嘉久・253(3)

Aplastic or twig-like middle cerebral artery の側副血行路に発生した破裂脳動脈瘤の1例……………三浦 伸一

勝部 毅・中溝 聡・阪上 義雄・1033(9)

髄液糖低下を呈した視神経脊髄炎関連疾患の1例

……………北之園寛子・岩永 洋・案浦花奈子

島 智秋・福島 直美・辻野 彰・1115(10)

エベロリムス服用中の乳癌患者に発症したクリプトコッカス髄膜炎に対して長期髄液持続ドレナージが奏効した1例……………高瀬 香奈・吉田 達也・中村 大志

関 俊輔・佐藤 秀光・山本 哲哉・1301(11)

一過性の神経症候を呈した多発脳動脈狭窄を伴ったシェーグレン症候群の1例……………永田 倫之

細山 幸子・志田 憲彦・大堀 展平・1389(12)

(神経画像アトラス)

高齢健常女性に発症した脳膿瘍を伴ったリステリア脳幹脳炎……………大草 響・永田 倫之・桑原 祐樹

細山 幸子・志田 憲彦・大堀 展平・1119(10)

(Neurological CPC)

MIBG 心筋シンチグラフィー集積低下を示し、臨床的には進行性核上性麻痺が疑われた64歳女性例

……………吉村菜穂子・本間 琢・内原 俊記

田久保秀樹・河村 満・井口 保之

織茂 智之・後藤 淳・鈴木 正彦

福田 隆浩・藤ヶ崎純子・星野 晴彦・929(8)

(LETTERS)

水俣病症状の診断と認定と判決の根底にある実態 — 神経細胞脱落数から……………生田 房弘・938(8)

(学会印象記)

2017 PNS Annual Meeting — Peripheral Nerve Society Annual Meeting (2017年7月8~12日, シッチェス)

……………千葉 厚郎・82(1)

AANEM 2017 Annual Meeting — American Association of Neuromuscular and Electrodiagnostic Medicine 64th Annual Meeting (2017年9月13~16日, フェニックス)

……………大石知瑞子・259(3)

MSPARIS2017 — 7th Joint ECTRIMS-ACRIMS Meeting (2017年10月25~28日, パリ)

……………田中 正美・472(4)

ANA2017 — The 142nd Annual Meeting of the American Neurological Association(2017年10月15~17日, サンディエゴ)……………古谷 博和・563(5)

Neuroscience 2017(2017年11月11~15日, ワシントンD.C.)

……………政岡 ゆり・661(6)

AAT-AD/PD Focus meeting 2018 — Advances in Alzheimer's and Parkinson's therapies an AAT-AD/PD Focus meeting (2018年3月15~18日, トリノ)……………梅垣 宏行・947(8)

2018 SIRS Biennial Conference — 6th Biennial Schizophrenia International Research Society Conference (2018年4月4~8日, フィレンツェ)……………中島振一郎・1038(9)

ESOC 2018 — 4th European Stroke Organisation Conference (2018年5月16~18日, ヨーテポリ)

……………内山真一郎・1123(10)

OHBM 2018 — 2018 Organization for Human Brain Mapping Annual Meeting……………武井 雄一・1307(11)

WCN 2017 — The XXII World Congress of Neurology

……………松本 理器・高橋 良輔・水澤 英洋・1397(12)

(今月の表紙)

今月の表紙

……………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・88(1)

今月の表紙

……………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・166(2)

今月の表紙

……………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・262(3)

今月の表紙

……………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・478(4)

今月の表紙

……………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・566(5)

今月の表紙

……………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・664(6)

今月の表紙

……………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・856(7)

今月の表紙

…………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・ 950(8)
今月の表紙
…………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・ 1040(9)
今月の表紙
…………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・ 1126(10)

今月の表紙
…………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・ 1310(11)
今月の表紙
…………河村 満・岡本 保・菊池 雷太・ 1406(12)